



土居構跡とは高峠城の東之館の遺構で、伊曾乃神社の北西にある愛媛県指定の文化財です。高峠城の始まりについて



ては諸説ありますが、河野通直がここを拠点として讃岐の細川氏に対峙したといわれています。

天授5(1379)年に通直が佐々久山の戦いで没した後、西条地方は細川氏の所領となり、細川氏の代官石川氏がこの城の居館としました。

高峠城は天正13(1585)年、豊臣秀吉の四国進攻によって焼失しましたが、東之館であった遺構は保存され、土居構と呼ばれました。寛永19(1642)年、久門政武氏が中野村の庄屋となり移り住んで以降、久門家が居住し、保存に努めてこられ

ました。昭和23年10月28日に愛媛県指定の文化財となり、その後、敷地内の植物群も史跡に追加指定されました。

土居構跡の南には風呂ヶ谷川を利用した堀があり、北側と東側は、かすがい積みみの石垣で囲まれ、幅2呎の犬走りが見られます。また、庭園は寛文年間の築造で、江戸初期の民家庭園の代表的な作品といわれています。(敷地内への無断立入りはできません)



▼人口のうごき

人口 114,606人 (-413人)
男 54,853人 (-233人)
女 59,753人 (-180人)
世帯 47,329世帯 (-35世帯)
平成21年3月末日現在
住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより
0897-53-1500 (常時)
- 当番病医院
0897-58-2200 (常時)
- 災害情報
0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

先日行われた地域経済活性化シンポジウムの中で、堀場雅夫氏が「クオリア時代」について講演されました(15ページに記事掲載)。クオリアとは「ワクワクすること」。仕事でも何でも、面白いと感じると通常よりも疲れが軽減され、能率は大幅に上がるそうです。新たな環境で奮闘中の方も多いと思いますが、クオリアを高めて頑張ってくださいませ!(か)

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No. 45 コアジサシ(夏鳥)

夏鳥として河口や埋立地などの砂礫地へ渡来し、繁殖する小型のアジサシです。水面上を「キリッ、キリッ」と鳴きながら軽やかに飛び交い、頻りに停空飛翔を繰り返して、頭から水中に飛び込んで魚を捕らえます。西条では加茂川河口、渦井川河口、新川河口などで見られます。



撮影…十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を  和牛専門

TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071
西条市丹原町とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

介護福祉タクシー 

ほのか介護移送

介護移送・車椅子車

■通院・買い物・外出等、介護福祉士又は大型二種免有資格ドライバーが親切丁寧に!

西条市丹原町田滝甲83

安心・安全

☎(0898)68-6778